

人事 Lab ヒトコトラボ

Vol.6 ~就活生の意識調査や就職活動~

株式会社静岡新聞社 柴拓巳

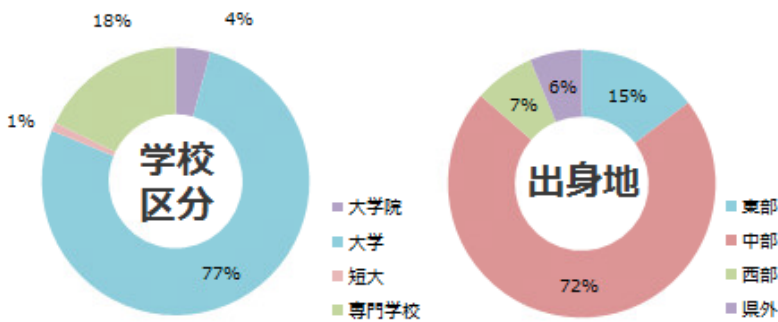
プロフィール：2021年新卒で入社した社会人2年目。Uターン就職組。地域ビジネス推進局生活情報部に所属し、新卒企画全般に携わる。高校時代はバレー部に所属。身長186cmなのにポジションはセッター…。夏はサッカー場・冬はスキー場によく出没する。



静岡新聞社では、大学(院)、短大、高専、専門学校の就活生を対象にした就職情報サイト「新卒のかんづめ」を運営し、Web、イベント、新聞紙面などで情報発信を行っています。「新卒のかんづめ2024」も2月15日にプレサイトから本サイトに移行し、いよいよ就活本番シーズンを迎えました。それに伴い、合説形式のリアルイベントを2月3日に東部、中部、西部各会場で実施し、多くの企業様にご出展いただいた他、9割を超える学生に高い満足度を感じて貰えるイベントとすることが出来ました。

第6回の「ヒトコトラボ」では、3月2日の静岡会場に来場した学生のアンケート結果をもとに、「就活生の意識調査や就職活動」についてご紹介させていただきます。アンケートは来場学生約190名にお答えいただきました。

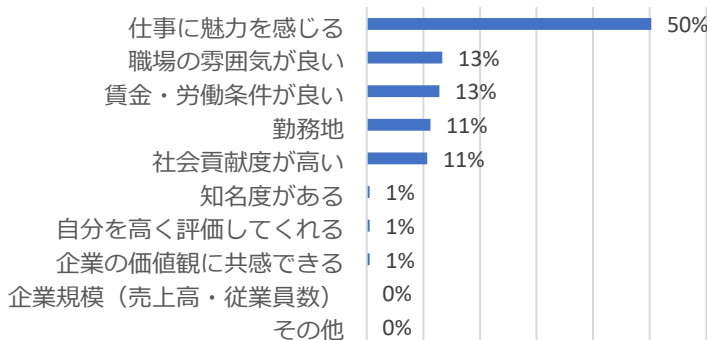
回答者データ



Web やオンラインセミナーで役立つもの

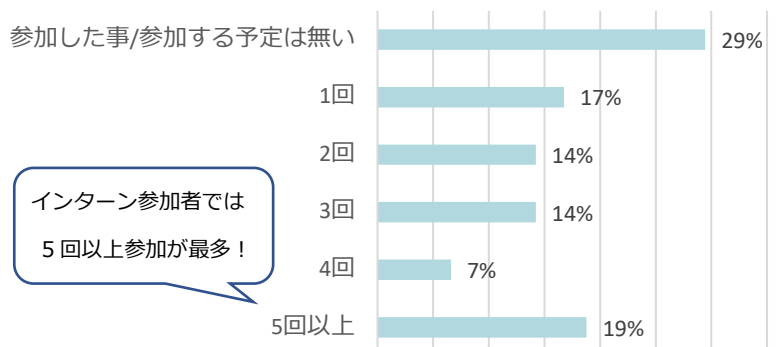
- ・「長所の見つけ方」という内容動画
- ・企業説明会を無料で見れるもの
- ・面接突破方法についての動画
- ・グループディスカッション講座
- ・先輩社員のインタビュー動画
- ・面接の方法を動画で確認できるコンテンツが役に立った。
- ・SNS にあげられている就活に関することを特集した動画
- ・社内の雰囲気が分かる動画
- ・採用担当と学内キャリアアドバイザーの座談会

会社を選ぶとき、一番重視することは何ですか？



多くの学生にとって「仕事に魅力を感じる」かどうかは会社選びの最重要項目とのこと。興味が無い仕事よりも興味を持てる仕事の方が高いモチベーションで取り組めるのは当然です。業務量が想像以上だったり、内容が高度だったり、事前のイメージと実際の職務との乖離があった時、踏ん張り長く仕事を続けられるためにも「興味の有無」は非常に重要な視点と言えるでしょう。

インターンシップに参加した回数



採用活動に於けるインターンシップの位置付けは年々重要になってきています。3月合説では本イベントから就活を本格始動する学生も多く、左グラフのような結果となりましたが、2月以前から就活している学生にインターンの参加状況をヒアリングした際には8割以上が参加経験があると回答しました。また、複数社参加する学生も年々増加傾向にあると感じています。

インターン参加者では5回以上参加が最多！

就活採用市場では“選考の早期化”・“内々定保留の長期化”の傾向が強まっています。ネット媒体のほか、各種イベントに学校のキャリア室等、企業情報の取得手段が溢れかえっている現在、学生に同傾向が表れるのは至極当然です。数多ある企業に埋もれず学生の意識下に残る為にも、企業PRの伝え方・構成・ビジュアル等をより細分化して検証していくことが求められています。

問い合わせ：静岡新聞社 地域ビジネス推進局 生活情報部「 新卒のかんづめ」Tel:054-284-9018
【お知らせ】キャリアサイト「しずおか仕事図鑑」4月1日正午オープン！ URL:<https://www.shizuokashigoto.com>

ヒトコトラボは次回の5月号で一周年。これからもタイムリーな情報をより多くの皆さまにお届けしていきます！